




(ふりがな)	たつえちいきづくりいいんかい		
名 称	龍江地域づくり委員会		
(ふりがな)	かいちょう きのした ひろし		
代表者氏名	会長 木下 博史		
ホームページ	www.tatue.jp		
メールアドレス			
基本構想・計画、事業計画等で目指すまちづくりの目標	<p>「独自の資源を活かし、心豊かにだれもが住み続けたい龍江」</p> <p>①【経済・産業・観光】人も資源も経済も循環持続し、人が行き交う地域 ②【子育て・健康・福祉】あらゆる年齢のすべての人々が、健康に暮らせる地域 ③【防災・環境・安全】自然豊かで災害に強い、安心・安全な地域 ④【絆・文化・人材育成】絆を大切にし、互いに助け合い、学び合う地域</p>		
重点事業又は特徴ある事業や活動	<p>①-1 南信州龍江アウトドアフェスの第3回目開催 「リンゴ畑発祥の地で探せ 龍江玉！」 -2 熱気球搭乗体験イベントの2回目開催 -3 宮沢分校跡地キャンプサイトオープン 「南信州Outdoor Living」 日本最大級のキャンプ場予約サイト「なっぷ」に登録 -4 空き家調査と移住定住の促進 空き家の地区内すべての再調査実施 -5 タケノコの水煮加工(食育や放置竹林の整備) -6 太陽光発電事業の有効利用</p> <p>②-1 子育て支援活動 ・出産および新入学生へお祝い金の贈呈 ・「龍江子育て支援商品券」発行事業 (0歳～小学6年までの子供がいる全世帯へ¥1500/子供1人を配布) -2 竜東4地区合同「婚活イベント」の実施</p> <p>③-1 水辺の楽校付近の草刈り隊活動 -2 小学校子供見守り隊活動</p> <p>④-1 龍江芸能祭、絆駅伝 -2 龍江新聞の定期発行 -3 ホームページ運営委員会による情報発信</p> <p>◎ 龍江第4次21構想パンフレット発行、全家庭配布</p>		
	 <p>①龍江玉探</p>  <p>②入学祝い金贈</p>  <p>③わくわくスポーツ大会</p>		
NPO等他団体との連携が可能なこと・したいこと	自然を生かした龍江らしさのアピールできる魅力ある企画		
ボランティア募集希望の有無・内容	有り	内容 ・ 条件	アウトドアレジャー体験の企画・運営に携わってもらえる、意欲ある方を望む。 アウトドア・インストラクター経験者、アウトドア活動家




(ふりがな)	たつおかちいきじちかい		
名 称	竜丘地域自治会		
(ふりがな)	しもだいら かつひろ		
代表者氏名	下平 勝熙		
ホームページ	http://tatsuoka.nagano.jp		
メールアドレス	tatuoka@city.iida.nagano.jp		
基本構想・計画、事業計画等で目指すまちづくりの目標	<p>・竜丘地区基本構想(2014年度～2030年度)の将来像「ロマン溢れる学びの丘 共生のまちづくり」を実現するための7つの「丘づくり」</p> <p>①住民の支え合いによる丘づくり ②地域資源の保全・活用、景観形成による丘づくり ③災害予防活動と豊かな人間関係による丘づくり ④歴史文化の活用で人材育成を進める丘づくり ⑤地域産業の振興と地域ぐるみ支援による丘づくり ⑥秩序ある適正な土地利用による丘づくり ⑦地域力の強化による丘づくり</p>		
重点事業又は特徴ある事業や活動	<p>・基本構想を実現するための戦略として、「景観・環境」及び「教育文化」分野に重点的に取り組み、短期的、中・長期的な重点事業を実施することで「環境・文化地区」を目指している。</p> <p>【天竜川鷺流峡復活プロジェクト事業】 「地域ぐるみによる不法投棄対策と景観美化活動の促進」を施策として位置づけ、名勝鷺流峡周辺の不法投棄をなくすため、自治会と事業者である信南交通(株)天竜舟下り事業部と連携しプロジェクトを立ち上げた。 竹林伐採・維持管理作業等による景観保全に努めながら、環境・教育・産業・次世代交流(後継者育成)という視点で活動している。</p> <p>主な活動は次のとおり 竹林伐採・維持管理、天竜いなちく(国産メンマ)の製造・販売、竹灯籠の製作と各種イベントへの出展、ガードレール洗浄作業、しあわせ桜のライトアップ等</p>		
NPO等他団体との連携が可能なこと・したいこと	地域内外を問わず、事業者、NPO等との連携を進め、地域の課題解決に取り組んでいきたい。		
ボランティア募集希望の有無・内容	有	内容・条件	竹林伐採作業・メンマづくり



(ふりがな)	かわじ まちづくりいいんかい				
名 称	川路まちづくり委員会				
(ふりがな)	かいちょう いまむら まさひろ				
代表者氏名	会長 今村 正大				
ホームページ	https://kawaji-machidukuri.com/				
メールアドレス	kawaji-m@kawaji-machidukuri.com				
基本構想・計画、事業計画等で目指すまちづくりの目標	<p>基本目標 『豊かで活力ある安全安心な川路』の実現</p> <p>I 基本目標実現のための取り組み ①主催・共催・支援等の行事を通してコミュニティーの深化を図ります ②川路居住憲章への理解と啓発を図ります ③防災減災への取り組みを強化し、災害時一人の犠牲者もいない地域を目指します ④明日の川路のために、子育て支援の充実を図ります ⑤住民の健康推進と、高齢者福祉の充実を図ります ⑥観光、農業を始めとした産業振興を図ります ⑦訪れる人がさわやかな気持ちになる美しい川路を創ります ⑧川路に帰ろうキャンペーンを継続し、川路に縁のある方々との絆を深めます ⑨まちづくり委員会の今をタイムリーにお知らせします</p> <p>II 年度を超えて取り組む、まちづくりの課題 ①まちづくりのための組織の研究と実践 ②川路土地利用計画及び、川路基本構想の制定 ③プロジェクト推進のための特別委員会の設置 ④現役世代でも担えるまちづくり委員会組織運営の研究</p> <p>III 新規事業として ①土地利用計画と居住環境を考える ②ふるさと川路をもっと知る</p> <p>IV ウィズ・コロナ社会への対応 ・出来る限りの感染防止対策を行い、まちづくりのための活動を積極的に推し進めます</p>				
重点事業又は特徴ある事業や活動	<p>1 基本構想・土地利用計画策定</p> <p>2 第1回水害予防の日(6月27日)に因んだ防災訓練実施 6月26日(日)に川路地区にて独自訓練を実施</p> <p>3 「川路の宝」写真コンテスト&川路カレンダー(年表)作成、配布 写真婚テンスとを実施し、文化祭で展示するとともに優秀な作品を表彰。 また、入賞作品により2023カレンダーを作成し、全戸配布するとともに川路に縁のある人へも郵送。</p> <p>4 天龍峡十勝を舟下りで見える企画(地元住民限定)3回 6月18日、9月10日、11月12日に開催。</p> <p>5 天龍峡夏期大学、川路フォーラム実施 7、2月に実施(講師:片山右京、野牧秀隆、菊池聡、平竹耕三)</p> <p>6 天竜川上流総合水防演習(5月22日)への参加 まちづくり委員会が関わり、介護施設サロンあやめからハートヒル川路に実際に避難者が移動する訓練を実施。</p>				
NPO等他団体との連携が可能なこと・したいこと					
ボランティア募集希望の有無・内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容	条件	・	
内容	条件				
・					



(ふりがな)	みほまちづくりいいんかい	
名 称	三穂まちづくり委員会	
(ふりがな)	かいちょう くぼた まなお	
代表者氏名	会 長 久保田 眞直	
ホームページ	http://iidamiho.wpblog.jp/	
メールアドレス	miho@city.iida.nagano.jp	
基本構想・計画、事業計画等で目指すまちづくりの目標	<p>10年後の将来像 豊かな自然と伝統ある文化の郷 三穂 「見守りと公共交通を確保し、みんなが寄り添い 住民の手と手・心と心が繋がっている郷」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域経済の活性化 ○持続可能な地域社会の構築、未来の子供たちへ引き継げる環境を残す ○地域住民が相互に支え合い、防災・減災に取り組み、安全で安心して暮らせる地域づくり 	
重点事業又は特徴ある事業や活動	<p>○「准組合員制度」の創設 少子高齢化が進み、三穂地区でも人口が減少しています。地域活性化のためにどうしたらいいか、今年度「離れていても家族」プロジェクトを立上げ検討してきました。三穂地区出身者で地元から離れて住んでいるが、帰省したタイミングなどで三穂の活動を支援したい人。ふるさと納税による支援したい人を募集する「准組合員制度」を導入し、令和5年度准組合員募集の呼びかけを行う。</p> <p>○旧小笠原家書院活用イベント コロナ終息を願って「菌滅の矢を放つ」と題して志誠館弓道場、館長他二名により交互に一つの的を狙って矢を2回放った。無事矢も放たれ、新型コロナ終息を願った。</p>	
	 	
NPO等他団体との連携が可能なこと・したいこと		
ボランティア募集希望の有無・内容	内容	条件

(ふりがな)	やまもとちいきづくりいいんかい														
名 称	山本地区づくり委員会														
(ふりがな)	かいちょう しおざわ あきお														
代表者氏名	会長 塩澤 章男														
ホームページ															
メールアドレス	yamamoto@city.ilda.nagano.jp														
基本構想・計画、事業計画等で目指すまちづくりの目標	<p>「美しく、心豊かに、集うさと 山本」 この言葉を旗印に、地区内外を問わず、全ての人々が楽しめる地域、住んでよかった、来てみてよかったと言われる地域を皆で創出する。</p> <p><10の地域づくり目標></p> <table border="0"> <tr> <td>○土地を活用した住みよい地域づくり</td> <td>○拠点が整備された地域づくり</td> </tr> <tr> <td>○自然が豊かで潤いのある地域づくり</td> <td>○産業の発展する地域づくり</td> </tr> <tr> <td>○思いやり支え合う地域づくり</td> <td>○健康で快適な地域づくり</td> </tr> <tr> <td>○安全に暮らせる地域づくり</td> <td>○ひとが育つ地域づくり</td> </tr> <tr> <td>○文化や歴史・スポーツに親しむ地域づくり</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○地域自治の推進と交流の地域づくり</td> <td></td> </tr> </table> 			○土地を活用した住みよい地域づくり	○拠点が整備された地域づくり	○自然が豊かで潤いのある地域づくり	○産業の発展する地域づくり	○思いやり支え合う地域づくり	○健康で快適な地域づくり	○安全に暮らせる地域づくり	○ひとが育つ地域づくり	○文化や歴史・スポーツに親しむ地域づくり		○地域自治の推進と交流の地域づくり	
○土地を活用した住みよい地域づくり	○拠点が整備された地域づくり														
○自然が豊かで潤いのある地域づくり	○産業の発展する地域づくり														
○思いやり支え合う地域づくり	○健康で快適な地域づくり														
○安全に暮らせる地域づくり	○ひとが育つ地域づくり														
○文化や歴史・スポーツに親しむ地域づくり															
○地域自治の推進と交流の地域づくり															
重点事業又は特徴ある事業や活動	<p>【地域で見守るみんなの安全～みんなで支え合う防災・減災の地域づくり～】</p> <p>○地域防災力の向上を目的に様々な活動を行いました。</p> <p>ア 「山本の防災を考える会」の組織化による検討(令和3年から9回)</p> <p>イ 区長、平長等を対象とした防災研修会の実施(令和3年10月28日 市危機管理課)</p> <p>ウ 上記活動を踏まえた地区役員向け「山本地区防災計画・マニュアル」の改訂と住民向け「防災リーフレット」の作成(令和4年7月地区へ配布)</p> <p>エ 上記ウを活用した区、平、組合単位での学習会等の開催</p> <p>オ 組合に加入していない世帯に対する「防災リーフレット」を活用した声掛け、安否確認用世帯名簿の作成(コロナ影響のため、令和4年10月以降、状況を見ながら実施中)</p>   <p>【杵原学校を活用した山本地区地域資源等の保存と活用～「学びの拠点」としての機能充実～】</p> <p>○地域資源の次世代への継承、活用による地域活性化、住民交流及び地域間交流の推進を目的に活動を行いました。</p> <p>・旧山本中学校、旧山本小学校、旧久米分校、旧箱川分校、旧山本村役場、旧山本村郵便局、旧山本地区診療所の模型を教室に展示するために展示台等を製作し設置しました。</p> <p>【ニツ山市営住宅跡地分譲の募集】</p> <p>○山本地区における「田舎へ還ろう戦略」の重要項目の一つとして、平成30年度から子育て世代を中心とした宅地分譲に取り組みました。令和4年10月に全12区画の販売が完了しました。</p>														
NPO等他団体との連携が可能なこと・したいこと															
ボランティア募集希望の有無・内容	無	内容条件													